



母子訪問指導者講習会

—「切れ目のない、細やかな支援」の中で食育から健康的な親子関係の築きについて—

近年、妊娠期から子育て期にわたる「切れ目のない、細やかな支援」が、国の指導のもと各自治体の裁量で整備されようとしています。そこで今回、「行政の政策」「乳幼児の発育や食育」「専門職としての望ましい接し方」について学びが深められる研修を企画しました。
今後の助産師としての母子支援に生かしていただけるものと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成30年2月17日（土）9：30から16：30（受付 9：00～）
2月18日（日）9：30から16：30

場所：埼玉県総合医局機構 地域医療教育センター（県立小児医療センター8階 ※南玄関からお入り下さい）
JR高崎・宇都宮線・京浜東北線 「さいたま新都心駅」徒歩5分
なお、1日目と2日目で教育センター内の会場が異なるのでご注意ください。

2月17日（土） 会場：シュミレーター訓練室（仮想病室）	2月18日（日） 会場：講義・ディブリーフィング室
9:20～9:30 オリエンテーション	9:20～9:30 オリエンテーション
9:30～12:30 【一般ポイント 1】 「乳幼児期の食生活支援について」 堤 ちはる 先生 相模女子大学 栄養科学研究科・健康栄養学科 教授	9:30～12:30 【一般ポイント 1】 「4か月までの正常新生児・乳児の診かた —後期早産児への関与も含めて—」 峯 真人 先生 医療法人自然堂 院長
13:30～14:15 「埼玉県の母子保健」 加藤 絵里子 先生 埼玉県保健医療部健康長寿課 母子保健担当 主幹	13:30～16:30 【安全ポイント 1】 「地域母子支援に助産師が寄りそう 接遇のポイント」 岡本 登美子 先生 （公社）日本助産師会 助産所部会長 ウパウバハウス岡本助産院 院長
14:15～16:30 グループワーク「包括支援」	グループワーク

参加対象及び費用：助産師会会員 8,350円（1日のみ参加5,200円）
非会員 12,500円（1日のみ参加7,300円）
学生 500円（1日参加）

定員：80名

申込み：Gメール又は往復はがきにてお申し込み下さい。（※切：平成30年1月31日）

- Gメール宛先：mw.kensyuukai@gmail.com
件名に「母子訪問指導者講習会」、
本文に①氏名②連絡先③会員の有（所属地区、部会）・無を明記ください。
※ドメインの拒否設定をしている方は解除をお願いいたします。
※一週間以内に返信いたします。メール返信がない場合はお問合せください。
- 往復はがき：〒330-0061 さいたま市浦和区常盤 2-9-18
埼玉県助産師会「母子訪問指導者講習会担当」宛
往信面：①住所・氏名②連絡先③会員の有（所属地区、部会）・無を明記ください。
返信面：住所・氏名の明記をしてください。

*お問い合わせはGメールにてお願いします。件名「母子訪問指導者講習会」を必ず入れてください。

*台風などの災害等で研修会中止の場合はホームページにてお知らせいたします。